

速日峰橋

宮崎に架けられた日本で最初の上路式の吊床版道路橋



| | |
|---------|---|
| 施主 | 宮崎県北方町 |
| 施工場所 | 宮崎県東臼杵郡北方町 |
| 完成年 | 1977年 |
| 橋長 | 54.48m |
| 形式 | 単純上路式吊床版橋 |
| 活荷重 | TL-14 |
| 全幅 | 4.8m |
| 桁長 | 48.6m |
| サグ量 | 5.0m |
| スパン・サグ比 | 1/9.7 |
| 架設工法 | PC鋼材を利用した引き出し架設工法 プレキャストブロック工法 |
| 下部工形式 | ロックアンカー式アバット |
| 受賞 | 土木学会 田中賞 1977年 PC技術協会 作品賞 1977年 |
| 参考文献 | 橋梁と基礎 1978年 7月 プレストレストコンクリート 1997年 No.6 |

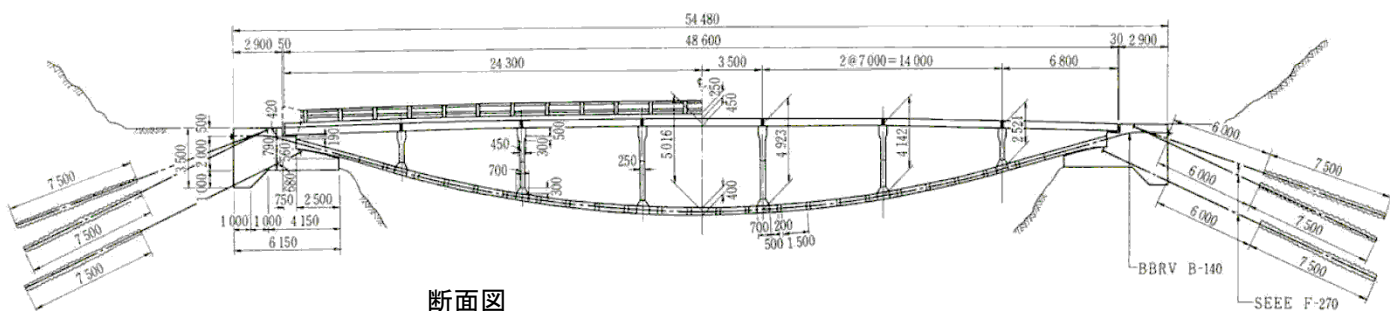
本橋は、弧を描く吊床版の上に補剛桁を配置し、縦断勾配を緩和することにより車輛の通行が可能にされた。併せて幾何学的剛性を高め、荷重による変形量を小さくしている。

架設地点は、山間部にあり取り付きの道路が狭いため、大きな部材や建設機械を持ち込むことはできなかった。そのため小さなプレキャスト部材を組み立てることにより橋梁を完成させている。

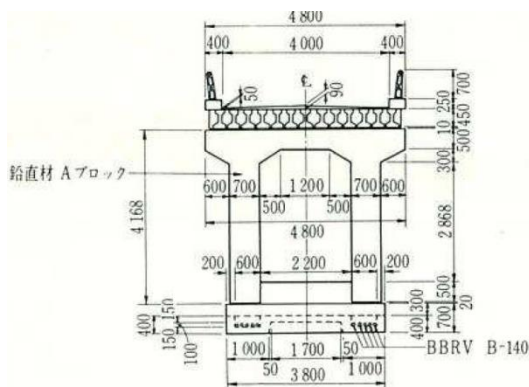
プレキャスト版は、両橋台間に張り渡されたPC鋼材に吊り下げられ、片方の橋台から他方の橋台に引き出され架設された。吊床版に生じる水平力に対しては、両橋台のグラウンドアンカーにより対処している。

現在は周囲の樹木が生い茂り、橋梁全体を見渡すことができる地点がないのが残念である。

側面図



断面図



鉛直材の引出し



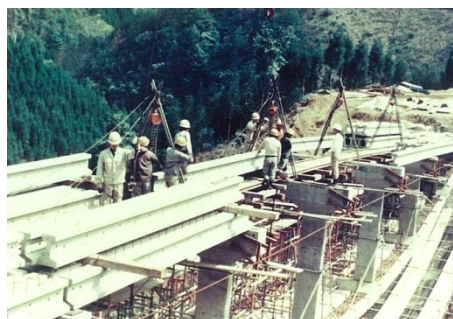
1次ケーブルの張渡し



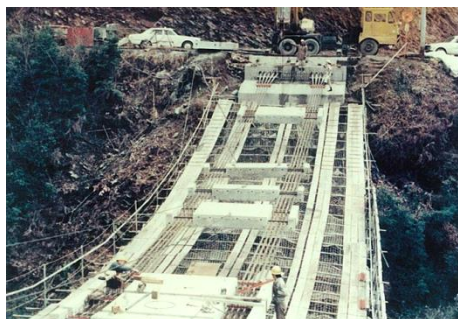
鉛直材の架設完了



プレキャスト部材の引出し架設



補剛桁部材の架設状況



プレキャスト部材の引出し架設



橋体完成